

道場通信



-解脱会太陽精神碑-

かけはし

第126号

平成24年4月22日発行

解脫鍊心館

~輝く未来へ~

創立40周年・記念館内大会

第1部 記念式典 第2部 学年別試合 第3卒業生壮行会



第1部記念式典 中学卒業生には永久門下生証の楯、小学卒業生には記念のキーホルダーが贈られました

3月4日の日曜日に少年から一般までの門下生と保護者の約300名が参加して、創立40周年の節年を迎えての記念館内大会が行われました。第一部は一般門下生在籍20年、10年、5年の表彰と少年部の卒業表彰・高校、大学を卒業するOB門下生の紹介・昇級者認定証の授与が行われ、引き続いて会場を研修センターに移し、館40年の歴史を写真で綴ったDVD上映会が行われ、当時を懐かしく振り返りながら思い出深い時間を過ごしました。第二部は学年別試合、少年部大将交代式。試合は一戦一戦、学年ごとに一年間の稽古の成果が充分發揮された白熱した試合が展開され、大将交代式は大将・田中君から新大将・長峰君に鍊心館の歴史と伝統が受け継がれた指揮刀が手渡され、また新たな時代の幕開けとなりました。第三部は後援会主催による卒業生壮行会が行われ、卒業生からは先生方・仲間・家族への心温まる感謝の言葉と後輩達への激励の言葉と共に数々の思い出が紹介されました。また卒業生保護者からは、子供達の成長を喜び、鍊心館への感謝の気持ちが込められた優しい歌声とメッセージが贈られ、宮原先生からは子供達との思い出とこれから成長を期待してのギター演奏、後輩中学生からはこの日の為に皆で気持ちを一つにして作った特大のメッセージと共に、涙・涙の歌のプレゼントがありました。壮行会最後には、館長先生より卒業を祝い、はなむけのお言葉と、式典で撮影した記念写真が一人一人に手渡されました。そして卒業生保護者より謝辞があり、卒業生は全員の先生方に激励の握手を戴きつつ、後輩達と保護者で作った花道を盛大な拍手で送られ、希望を胸に、輝く未来へと、

第1部記念式典 大学・高校を卒業するOB門下生



翔いて行きました。
「来るべく50周年
に向か、力を合わせて、また新たな歴史を刻んでいきましょう~！」

選手宣誓・副大将
梓澤 和樹

第1部記念式典
在籍20年表彰
筒井雅久さん
新井伸明さん
野崎まり子さん
10年表彰
宮下千晴さん



第2部学年別試合
演武 木刀教室代表13名



行 事 予 定



《5月》

○ 館の行事

- 12日 解脱会春季大祭参加（全門下生・10時集合～14時終了予定）
19日 剣道体験教室（15時～16時）
20日 後援会主催親子レクリエーション
《場所》国営昭和記念公園 《集合》午前7時30分（時間厳守）
雨天時 検討中～お楽しみに～
**稽古の休み 3日（木）～5日（土）祝日の為、
9日（水）～12日（土）解脱会春季大祭の為、休みます。**

○ 大会・審査会

- 1日・2日 八段審査会（一般・京都市立体育館）
2日～5日 第108回全日本剣道演武大会（一般・京都武徳殿）
3日～5日 第19回東日本少年剣道交流錬成大会（小中代表・沼田市民体育館）
12日 埼玉県少年剣道指導者講習会（一般・県立武道館）
第3回埼玉県道場連盟女子稽古会（一般・県立武道館）
12日・13日 七段、六段審査会（一般・名古屋市スポーツセンター）
19日 第67回国民体育大会成年の部予選会（一般・大宮武道館）
第54回全国教職員剣道大会予選会（一般・大宮武道館）
南部地区稽古会（一般・大宮武道館）
25日～27日 第15回世界剣道選手権大会（イタリア）
26日 第30回記念剣聖旗争奪東日本少年剣道大会（小中代表・茨城県立武道館）
27日 第41回竹紫館剣道大会（小中代表・蕨市民体育館）

○ 受入行事

- 12日・13日 第160回解脱会春季大祭

《6月》

○ 館の行事

- 3日 剣道体験教室（剣道祭の中でチャンバラ大会を行います！）

○ 大会・審査会

- 3日 第29回北本市民剣道祭（小、中、高、一般・解脫鍊心館）
第21回埼玉県高齢者剣道大会（一般・県立武道館）
第16回埼玉県女子剣道選手権大会（一般・県立武道館）
8月 埼剣連月例稽古会（県立武道館）
9日 南部地区稽古会（一般・大宮武道館）
10日 段位審査会（初～三段・熊谷市民体育館）
学校剣道部所属者以外は直接鍊心館に申込みのこと。
16日 第7回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会予選会（小学代表・県立武道館）
17日 第57回知事杯争奪剣道大会（小中代表・大利根町文化体育館）
30日 第7回埼玉県剣道道場対抗優勝大会（小中、一般代表・戸田市スポーツセンター）
第7回埼玉県小・中学生女子個人選抜剣道錬成大会（小中女子代表・戸田市スポーツセンター）



○ 受入行事

- 3日 第29回北本市民剣道祭

三 部 ・ 卒 業 生 壮 行 会

大 将 交 代 式



田中晃司君から新大将の長峰龍汰君に指揮刀が引継がれ、固い握手が交わされた



館長先生より卒業生へ
贈るお言葉を頂きました。



宮原先生より卒業生へ
旅立ちを祝うギター演奏



保護者謝辞 代表 梓澤陽子さん

卒業生保護者によるコーラス！～歩いていこう～（いきものがかり）



後輩中学生からは、先輩達に「思いを届けよう」を合言葉に、この日の為に全員で心を一つにして練習してきました。特大のメッセージと共に涙・涙の歌のプレゼント！「～あとひとつ～」

卒 業 記 念 写 真



~お知らせ~

入門おめでとうございます-----



一般 新島陣・齋藤静枝

小5 松尾一輝

小3 古沢白々輝・古沢日向

小2 中村司隆

年長 粟倉 勝・平岡佳太・大西真尋・寺内真子



昇段おめでとうございます-----

四段 岡野 浩(一般)・荒木哲史(大学)

平成24年3月18日取得分

O B門下生大活躍！-----



第21回全国高等学校選抜剣道大会

優勝 本庄第一高校

田中和弥(中堅・高3)

泉 和毅(副将・高3)

祝 埼玉県勢、初の快挙！日本一おめでとう！

大会通信-----

3月 第1回森島健男旗争奪東日本選抜少年剣道大会
中学生団体 第3位



伊藤・長峰・梓澤・小嶋・田中

第53回全国選抜少年剣道錬成大会
小学生団体 敢闘賞



新井・若松・土肥・鈴木・泉

編集後記

先日の40周年記念館内大会も無事に終了し、今年も多勢の門下生が鍊心館を巣立っていきました。永久門下生諸君！いつでも元気な姿を見せに来て下さい。朗報があります！高校生のO B門下生が日本一になりました！おめでとう！私もO Bに負けないように今度は鍊心館で日本一！頑張ります。(Y)

剣の教え 72-

われいがいみなしなり
～我以外皆師也～

鍊心館次長 宮原 秀治

入門おめでとう！

第44期生並びにご家族の皆さん、入門おめでとうございます。剣道は剣の理法の修練による人間形成の道であると云われます。剣道の目的は日頃の努力の積み重ねから自己を顧みて反省し工夫していくとする自分作りであり、最終的には人づくりにあります。これから先輩たちと一緒に、剣道を通じて良い思い出をたくさん刻んでいきましょう。礼

我が故郷での思い出-その20

人生を変える出来事 - 大自然のお蔭様、の巻
高校1年の1学期で落ちこぼれた事は前号に記したが、それ以来、自分に負けて大して勉強もせず仲間と遊んだり適当に部活に精を出したりとそんな日々が続いた2学期の頃。今も鮮明に覚えているのはクラス対抗サッカー大会で3年生の先輩クラスに勝利を目前に自分のせいで負けた事。ゴールキーパーを買って出た私は、仲間にナイスキープ！と言われるくらい右へ左へ、後先考えずボールに飛びつき0点を守っていた。だが残り5分位になったところでいきなり驚く程のロングシュートが放たれ、ボールがゴールの角めがけて音を立てて飛んできた！咄嗟に左へ飛んだがボールは止められず、私はゴールの鉄柱に左手薬指から激突！(;0;)…その瞬間、指が内出血でみるみる腫れ上がった。結局PK戦に。仲間には怪我を内緒にしてゴールに立ち、共に得点が無いまま最後のキックとなり、そのラストボールは何と私の真正面にきた！仲間が「OK～！」と声を上げた瞬間、弾けば良かったボールを両手を伸ばして受け止めてしまったため、ボールは左手を見事にすり抜け難なくゴール！…やっちはまつた(-_-;)。降りしきる雨の中、飛び上がって喜び合う先輩たち…そして仲間に肩を叩かれ、うな垂れる私…。

その日は午後から晴れとなり、学校が早く終わつたので、家に帰る途中、大好きな海へと自転車を走らせ、光り輝く夕日を眺めることにした。「あ～上手くいかん」と海に向かって石を投げウサを晴らした。やがて一時間程だろうか、眺めていた夕日が水平線に沈みかけた時、どういう訳か、幾度も打ち寄せる波に、自然の凄さを感じたのである。穏やかな海から繰り返し打ち寄せられる波…岩に当たってはまた体当たりを繰り返す…今まで当たり前に見ていた光景だが、初めてすごい事に思えた…。「俺もこの波のように何事にもスカッと何度もぶつかっていけばいいじゃないか」と、大自然から教えられた気がした。そう本気で思えた瞬間、何だか気分がスカッとなって元気が湧いてきた。その時からである。自分の生活が変わり始めた…。つづく _(_.)_礼

人生訓

「美しく沈む太陽のように
打ち寄せる波のように…」

「何にも言わず努力を続けよう！」